指定校番号 29022 学級活動 〇 児童会 / クラブ活動 / 学校行事 / 小学校用

## 平成 29 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名 尾道市立高須小学校 校長 梶原 弘志 生徒指導主事 徳重 雄大

## 取組事例名 『行事ふり返りシート』

### 取 組 の ね ら い キーワード『自ら伸びる・共に伸びる』

○児童に明確な目標をもたせて行事に参加させていくことで、自分や集団を高めていくという意欲を持たせていく。 【自己決定の場を与える・共感的人間関係を育成する】

○「行事ふり返りシート」の記入を通して、個人や集団における成長や達成度を明確にし、児童の自己肯定感を高め、 資質・能力の向上を図る。

【自己存在感を与える】

運動会 (第6学年 組体操) 「静と動を意識した空気を つくる」



#### 身に付させたい資質・能力

- ○自己指導力(意欲を育てる,実行力を育てる,ふり返り力を育てる)
- ○集団向上力(リーダーを育てる,つながりを育てる,空気を育てる)
- ○社会貢献力(より良い社会をつくる意欲を持たせる,人のお役に立つ喜びを持たせる)

### 取組の具体的内容 キーワード『ふり返り、成長(伸び)を感じさせる』

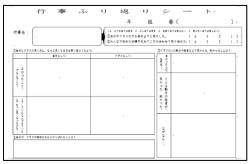
○行事実施前に、各行事に応じた学年や学級、個人に目標をもたせていく。また、集団の目標について は教師と児童との間で共通認識を図る。

【自己決定の場を与える・共感的人間関係を育成する】

○行事終了時に,「行事ふり返りシート」を書かせ,自己の成 長や集団としての高まりを感じさせていく。

(書く活動を通して、しっかりとふり返り、じっくりと考えさせる。)

【自己存在感を与える】



### 取組の課題・創意工夫 キーワード『中間評価を書かせる』

## 課題

- ○行事終了時に総括的にふり返ることしかできていない。
- ○活動の過程において、児童自身がふり返り、取組の方向性等について修正を図ることができていない。

#### 創意工夫

- ○書く活動を通して、しっかりとふり返り、じっくりと考えさせることができている。
- ○「書く活動」ということで、国語科の学習と関連させている。

# 取組の成果(効果) キーワード『高まり』

○児童はふり返ることを通して、自己や集団としての高まりを感じるとともに、集団への所属感をもち、 自己肯定感を高めることができた。

# 各月の児童の自己肯定感・集団向上力についての肯定的児童の割合

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月
全校平均(%)	8 5	9 1	9 0	9 0	9 1	9 3	9 5	9 4
運動会					TO YE WE TO THE		究会	
المالية المالية		里别云			「楽発表会 	J 49T:		マラソン大会

- ☆肯定的に評価している児童が増加傾向にある。
- ☆学校行事が関係している月のポイントが高い傾向にある。
- ○指導者として、事前・事後の指導の充実につなげることができた。
- ○ふり返りシートから児童の実態を見取り、その後の指導に生かすことで、指導の効果を高めることができた。(教職員が指導の繋がりを意識する。)

## 今後の展開キーワード『形成的評価』

○シートの形式を「目標」「中間評価」「総括的ふり返り」の三段構えにすることで、シート1枚で形成的・総括的評価の両面ができるようにする。

### 他校へのアドバイス キーワード『ふり返りの充実』

○「ふり返り」や「中間評価」を充実させることで、指導の修正を図り、活動の質を高めることができる。